

令和3年10月15日

保護者各位

鳥栖市立麓小学校
校長 木村 嘉身

令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その調査結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 令和3年度全国学力・学習状況調査について

令和3年5月27日、下記のような内容で全国一斉に小学校6年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、算数）
※平成31年度(令和元年度)より、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査されています。
(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
※学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校児童の姿

(1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率より、やや上回っていました。
- ・「話すこと・聞くこと」の領域について、資料を用いた目的を理解する問題では、全国の平均正答率を大きく上回っていました。また、記述式の問題についても、全国の平均正答率を上回っていました。しかし、「読むこと」の領域について、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事例を把握する問題については、全国の平均正答率を大きく下回っており、課題が見られました。
- ・これからの取組において、読む力をしっかりと身に付ける必要があります。そのために、書き手がどのような事実を理由や事例にあげているのかに着目して、文章全体を捉える活動を授業の中に取り入れていきます。また、目的に応じて中心となる語や文について、学び合い活動を通して吟味させた上で、丁寧に要約する活動を繰り返し行うようにしていきます。
- ・全校で取り組んでいる学び合い活動を他の教科等へも広げ、充実させます。また、読書活動を通して、様々な文章表現に慣れさせ、語彙を豊かにし、国語の基礎力を養っていきます。

(2) 算数について

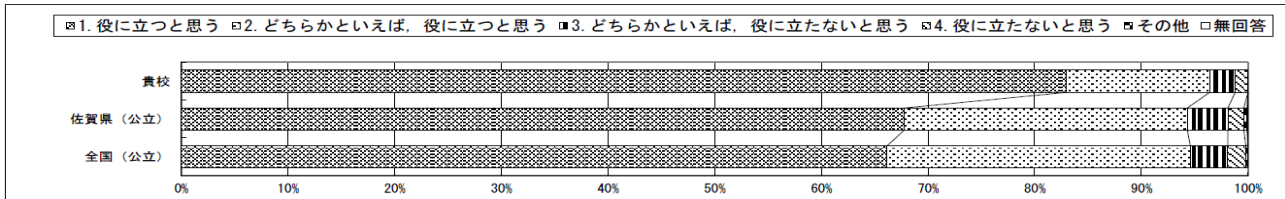
- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率と同程度でした。
- ・「数と計算」の領域について、二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述する問題では、全国の平均正答率を大きく上回っていました。しかし、「データの活用」について、データを二次元の表に分類整理する問題では、全国の平均正答率を大きく下回っており、課題が見られました。
- ・これからの取組において、「データの活用」の学習では、身の回りの事象について、見通しを立て、どのようなデータをどのように集めるかについて計画を立てさせます。さらに、データを集めて分類整理し、目的に応じて、観点を決めてグラフや表に表し、データの特徴や傾向を読み取ることができるようにしていきます。

- ・算数の学習においても、友達に分かるように説明したり、一緒に解決方法を考えたりする学習活動を中心に据え、論理的に考える力を育てていきます。

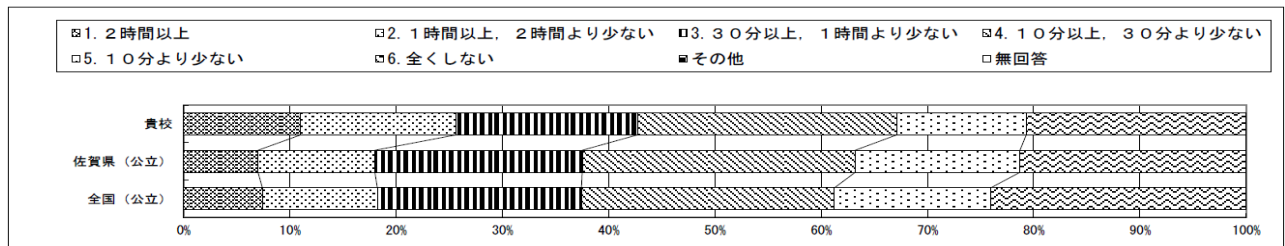
3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校児童の姿

- ・自分と違う意見について考えるのが楽しいと答えた児童が多い傾向にあります。
- ・ICT 機器を使った学習について生活に役立つと回答した児童が多い傾向にあります。
- ・地域をよりよくしようとする児童が大変多い傾向にあります。
- ・朝食の摂取状況は、全国の割合を上回り、「ほぼ毎日食べている」児童が、97%でした。

「学習の中でコンピュータなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。」



「1日あたりどれくらいの時間読書をしますか。」



4 今後の改善策（児童の力をさらに伸ばすために）

- ・児童の学習規律や生活規律の定着を図り、授業の充実に取り組みます。それとともに、話し合い活動を充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。また、読書活動を通して、読解力・語彙力・活用力の育成に取り組みます。
- ・各家庭との連携を図りながら、佐賀県教育委員会から配布された「家庭学習の手引き」を参考に、上学年では「自主学習」、低学年では「確実な家庭学習」に取り組んで参ります。さらに、西中校区小中一貫教育の推進を受けて、学校や家庭での ICT 利活用を円滑に進めて参ります。

1 家庭での学習時間をしっかり確保してください。

【学習時間：1・2年生…30分以上 3・4年生…45分以上 5・6年生…1時間以上】

- ◎学習する時間や場所を決め、落ち着いて学習する習慣を身に付けましょう。
- ◎進んで読書をしましょう。（全学年…年間80冊以上）
- ◎テレビを観る時間やゲームをする時間を決めましょう。（長時間にならないように）
- ◎苦手教科やテストの書き直し等、復習を中心とした自主学習に取り組みましょう。

2 生活リズムを整え、お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしてください。

- ◎学校での出来事や読んでいる本の内容について話し合いましょう。
- ◎新聞やテレビのニュースで取り上げられた話題について話し合いましょう。
- ◎お子さんががんばったことや良くできたことを大いにほめて、自尊心を高めましょう。
- ◎ICT教育に関する正しい知識や取り扱いについて、ご家庭でも話し合いましょう。

